



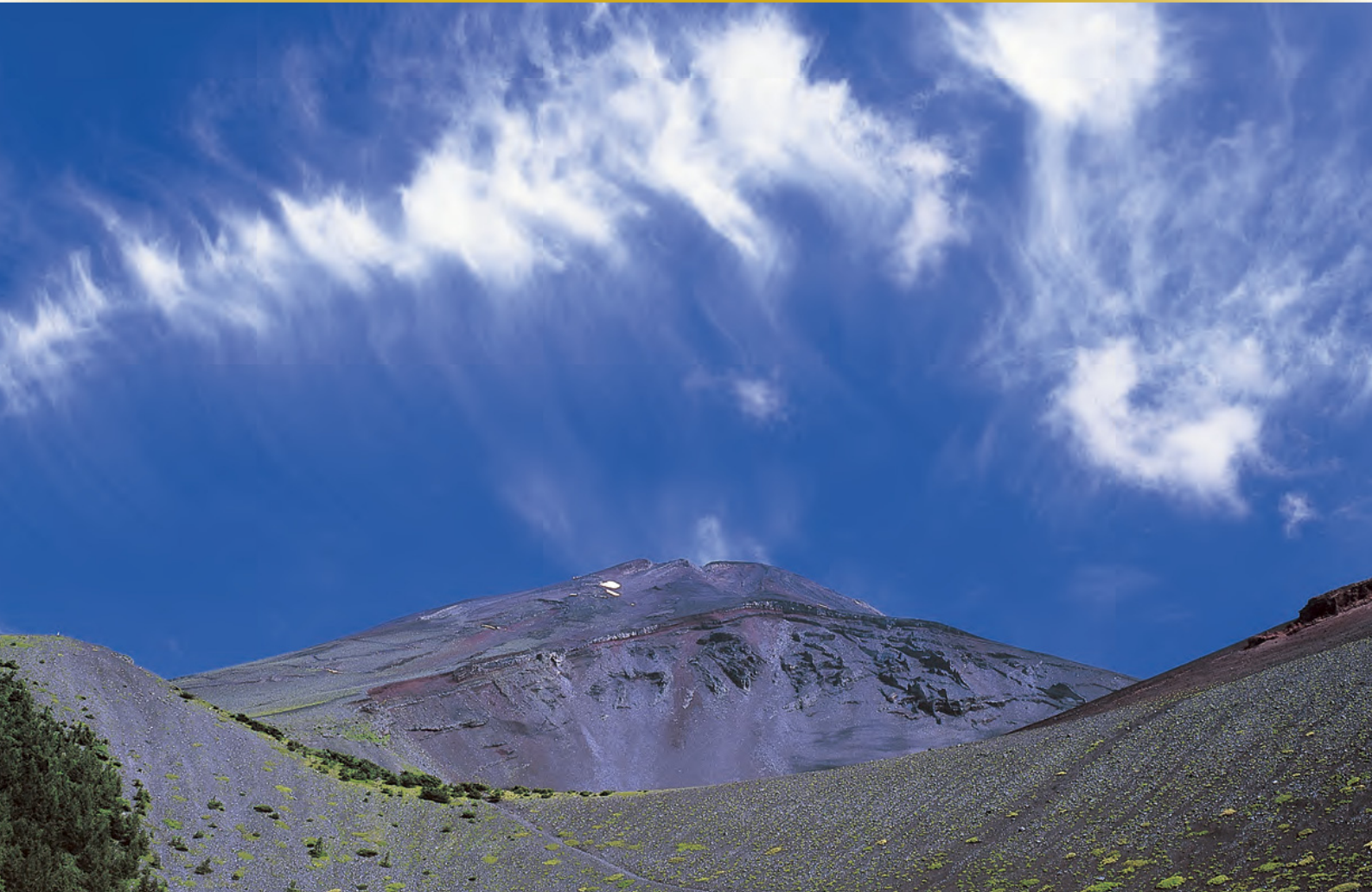
ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.42

世界遺産 富士山



御殿庭より

富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次

Contents

1. 世界遺産 富士山
～水の山・富士山の湧水のメカニズムを探る～
2. 平成25年度総会・活動発表会
3. 富士山勉強会
4. 「富士山ピンバッジ新シリーズ」デザイン授賞式
5. 富士山エコレンジャー
6. 寄付金の目録贈呈
7. 富士山世界遺産登録決定！
8. 「自然観察会」・「活動体験」参加者募集

1 世界遺産 富士山 ～水の山・富士山の湧水のメカニズムを探る～

土 隆一 ふじさんネットワーク会長（静岡大学名誉教授・地球科学）

富士山がこのたび世界文化遺産に登録されたことはきわめて喜ばしいことと思います。これは偏にふじさんネットワーク会員皆様の御尽力によるものと心から厚く御礼申し上げます。私は静岡県の責任者の一人として富士山の自然を解明すべくなぜ水の山といわれるのかを調べてきました。

富士山の裾野で富士山の湧水を使って田畑を耕している人達に聞くと、富士山の水は雨の多い年でも少ない年でも水量も水温も殆ど変わらないのでとても有難いと言われます。富士山は駿河湾の北側に聳え立つ日本一高い山(標高3776m)で、降水量は年21億トン、積雪量は山頂で平成元年に最大338cmに達し、しかも、特徴的に緩やかな広い裾野を持つ火山なのに山体斜面には恒常河川も見られません。しかし、山麓の周辺には三島市の“小浜池”、清水町の“柿田川”、富士宮市の“湧玉池”“白糸の滝”など100近くの湧水が知られ、そのため“水の山”と呼ばれるようになったと思われます。また、富士五湖の湖底からも湧水が知られています。

これらの湧水は、約1万年前に噴出し、御殿場付近を除く富士山の全表面を流下した、厚さ約30mに達する何層も重なった玄武岩質の“新富士旧期溶岩流”の末端で見ることができます。そして、これは富士山が本州では唯一の玄武岩質火山岩からできているためと思われます。玄武岩質の火山はほかには伊豆大島の三原山、三宅島の雄山などにしか見ることができません。

玄武岩質溶岩流は、噴出時に温度は1200℃にも達するので、中心部はゆっくりと冷えて緻密に固まりますが、表層と下底は急冷してガサガサに破碎されたクリンカー状になるとされています。このような溶岩の構造のため、山麓では降水は溶岩層中に入りにくいのですが、傾斜が急な山頂近くでは、降水はクリンカー一部分に入り込み、15年くらい掛かって山麓の末端から押し出されるように湧き出すと考えられます。そして、溶岩流末端の水は標高約1000m以上の高さの地下水圧で押し出されるように湧き出す被圧地下水となるのが特徴です。このため、山頂近くが大雨になったり、雪解けの時期になると、山麓では急に水が多量に湧き出したりすることになります。このようにして、三島溶岩流末端の“柿田川”とその周辺、富士宮溶岩流末端の“湧玉池”、白糸溶岩流末端の“白糸の滝”など、富士山麓一帯に数多くの湧水が見られることになります。

これらの湧水の涵養量については、西側斜面の湧水が流入すると考えられる芝川と潤井川の流量観測と富士山全域の年降水量21億トンから日量約500万トンと推定されますが、これは柿田川流量の4倍近い値となります。

このように、眺める人にはその山の姿の美しさに感動を与え、山麓で生活する人々には常に清らかで豊かな水を与えてきた富士山は、世界文化遺産としても特筆すべき山と考えることができます。今後はこれらの湧水をいかに上手に利用できるかが我々に課せられた重要な課題と考えられます。



2 平成25年度総会・活動発表会

平成25年5月18日(土) 沼津市立図書館視聴覚ホール

1 総会 全9議案は原案どおり承認されました。

第1号議案	平成24年度ふじさんネットワーク事業報告
第2号議案	平成24年度ふじさんネットワーク収支決算
第3号議案	平成24年度富士山ピンバッジ事業(特別事業)事業報告
第4号議案	平成24年度富士山ピンバッジ事業(特別事業)収支決算
第5号議案	平成25年度ふじさんネットワーク事業計画
第6号議案	平成25年度ふじさんネットワーク収支予算
第7号議案	平成25年度富士山ピンバッジ事業(特別事業)事業計画
第8号議案	平成25年度富士山ピンバッジ事業(特別事業)収支予算
第9号議案	ふじさんネットワーク役員の改選

一本年度の新規事業一

<世界文化遺産学習事業>

世界文化遺産に登録された富士山の今後の適切な保存管理に不可欠な環境保全活動の意義について、構成資産等を訪問しながら学習します。

◆ 新役員は以下のとおり決まりました。よろしくお願ひします。 ◆

会 長	土研究事務所	所長	土 隆一
副会長	公益財団法人柿田川みどりのトラスト	会長	漆畑 信昭
	特定非営利活動法人富士山ナショナル・トラスト	理事	関 隆文
	常葉大学	教授	山田 辰美
	静岡県	環境局長	秋山 雅幸
幹 事	株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社東部総局	局長	原 和也
	住友林業株式会社 富士山「まなびの森」	コーポレートコミュニケーション室長	田中 耕治
	日本放送協会静岡放送局	局長	本保 晃
	富士急行株式会社	代表取締役社長	堀内 光一郎
	富士山本宮浅間大社	宮司	中村 徳彦
	富士山をいつまでも美しくする会	会長	須藤 秀忠
	特定非営利活動法人富士市のごみを考える会	理事	小野 由美子
	富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会	副会長	細倉 哲穂
監 事	マックスバリュ東海株式会社	総務部環境・社会貢献次長	高畑 力
	※アサヒビール株式会社静岡支社	支社長	藤川 武司

(任期2年、※は新任)

2 活動発表会

「富士山と環境教育」

常葉大学社会環境学部

教授 山田 辰美 氏

富士常葉大学附属環境防災研究所

研究員 法月 直也 氏

主に子ども向けに実施している環境教育の事例について、わかりやすく発表していただきました。



左：山田氏 右：法月氏

3 富士山勉強会

平成25年3月16日(土)、沼津労政会館ホールで「富士山勉強会」を開催しました。参加者は87名。皆さん、熱心に耳を傾けていました。

**演題：「富士山と雲
～その成り立ちと気象予報～」**

**講師：気象予報士
片平 菊野 氏**

雲のできかた、雲の種類、富士山にかかる笠雲(晴れになる笠雲、雨になる笠雲、風が強くなる笠雲等)等について、講演をしていただきました。



片平氏

演題：「富士山の安全登山」

**講師：静岡県警察本部山岳遭難救助隊長
真田 喜義 氏**

富士登山する際の服装や持ち物、高山病の予防策、歩き方とペース配分、遭難事故の事例等について、講演をしていただきました。

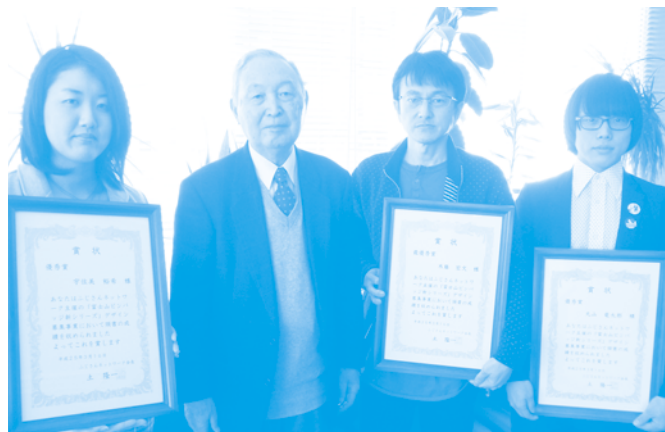


真田氏

4 「富士山ピンバッジ新シリーズ」デザイン授賞式

平成24年7月から10月にかけて、富士山ピンバッジの新シリーズのデザインを募集したところ、24都府県、254人の方から、272シリーズ(912種のデザイン)の応募をいただきました。ご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、最優秀賞は木藤宏文さん(愛知県)、優秀賞は宇佐美裕希さん(浜松市)、丸山竜太郎さん(兵庫県)の作品が選ばれ、平成25年3月16日(土)に開催した富士山勉強会に先立ち、授賞式を行いました。



左から、宇佐美さん、土会長、木藤さん、丸山さん

【最優秀賞作品(富士山の雲シリーズ)】 1セット4個組(大きさ:各直径32mm)



富士山の環境保全のために1口1,000円以上の募金をしていただくと、新シリーズのピンバッジを差し上げます。詳しくは事務局まで!

5 富士山エコレンジャー

(1)富士山エコレンジャー登録式

平成25年3月16日(土)に開催した富士山勉強会に先立ち、「新規富士山エコレンジャー登録式」を行いました。今回は新たに1名の方が登録されることになりました。



土会長より新規登録者へ、証明書等を授与



新規登録者 藤川孝信さん

(2)富士山エコレンジャー連絡会総会・報告会及び研修会

平成25年6月15日(土)、県富士総合庁舎で、エコレンジャー20名が参加して、総会・報告会及び研修会が行われました。

〈総会〉

- ・仁藤会長挨拶
- ・平成24年度事業報告
(富士山エコレンジャー活動報告まとめ)
- ・平成24年度富士山エコレンジャー講習会報告
- ・平成25年度事業計画
- ・平成25年度富士山エコレンジャー講習会計画
- ・その他



会場の様子

〈報告会〉

吉永副会長よりトレイルラン植生保全調査中間報告があり、大規模なイベントによる自然植生等への影響について報告がされました。

〈研修会〉

スカイトレッカーズジャパンの酒井修一氏を講師に招き、富士山を訪れる来訪者とのコミュニケーションを円滑にするための「コミュニケーションスキルアップセミナー」を開催しました。

富士山エコレンジャー活動内容

- ・富士山への来訪者に対するマナー啓発
- ・富士山への来訪者への自然解説等の情報提供
- ・富士山周辺の動植物の保護とその情報収集 など

6 寄付金の目録贈呈

平成25年5月24日(金)、静岡県庁内におきまして、沼津信用金庫様、三島信用金庫様、富士宮信用金庫様、富士信用金庫様より、各100万円、計400万円の寄付金の目録が贈呈されました。ふじさんネットワークからは、土会長が、御厚意に対する感謝状を授与しました。また、静岡県からも知事感謝状が授与されました。



沼津：堀田大洋理事長、
三島：稲田精治理事長、
富士宮：篠原寛理事長、
富士：小滝勝昭理事長
から、土会長に目録が
贈呈されました。



各信用金庫様からの目録

7 富士山世界遺産登録決定！ 静岡県からのお知らせ

本年6月にカンボジアの首都プノンペンで開催された「第37回ユネスコ(国連教育科学文化機関)世界遺産委員会」において、「富士山」の審議が行われ、6月22日に三保松原も含めて世界文化遺産に登録されることが決定し、6月26日に世界遺産一覧表に記載されました。



世界遺産委員会の様子(カンボジア・プノンペン)

世界遺産委員会における審議では、ユネスコの諮問機関であるイコモスが除外を勧告していた三保松原について、ドイツをはじめとする多くの委員国から、三保松原の価値を認める意見が表明され、三保松原も含めた全ての構成資産の登録が実現しました。

地球の造山活動の傑作である富士山が、自然遺産としてではなく、世界文化遺産として登録されたことは、日本独自の文化観と自然観が世界に認められたことであり、大変意義深いものです。

ふじさんネットワークの会員の皆様をはじめとする多くの方々の長年にわたる地道な活動により、富士山の世界遺産登録が実現しました。

世界遺産登録はゴールではなく、スタートです。世界遺産への登録は、富士山を「人類共通の財産」として、誇りと責任を持って後世に継承することを世界に約束するものです。静岡県といたしましても、世界遺産の名に恥じぬよう、富士山の保存管理に万全を期してまいりますので、引き続き、御支援と御協力をお願いします。



世界遺産登録で歓喜にわく川勝静岡県知事(右)と横内山梨県知事(カンボジア・プノンペン)

8 「自然観察会」・「活動体験」参加者募集

	番号	コース名	内 容 等
自然観察会	①	富士山富士宮口五合目～六合目～宝永火口縁	日 時：平成25年9月21日(土)8:30～14:00 内 容：登山道等を歩きながら(約3km)、岩石、地層、植物等を観察します。 定 員：40名(小学生以上・小学生は保護者同伴) 持ち物：昼食、飲み物、雨具、筆記用具 集合場所：マイカー参加者 8:30までに水ヶ塚駐車場集合 送迎バス利用者「JR富士駅南口」(貸切バス7:00出発) 案 内：富士自然観察の会
	②	富士山高鉢山～ガラン沢～旧料金所ゲート	日 時：平成25年10月20日(日)8:45～16:00 内 容：富士山自然休養林を歩きながら(約6km)、動植物を観察します。 定 員：40名(小学生以上・小学生は保護者同伴) 持ち物：昼食、飲み物、雨具、筆記用具、ルーペ・双眼鏡(持っている方) 集合場所：JR三島駅北口(貸切バス8:45出発) 案 内：富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会
活動体験	③	富士山のシカ食害と対策を学ぶ体験(テープ巻き)	日 時：平成25年9月7日(土)10:30～14:00 内 容：シカ被害と対策の説明の後、食害対策のテープ巻きを行います。 定 員：40名(中学生以上) 持ち物：昼食、飲み物、雨具、軍手、ハサミ(麻テープを切ります) 集合場所：マイカー参加者 10:30までに会場(富士山まなびの森・富士宮市栗倉)集合 送迎バス利用者「JR富士駅南口」(貸切バス9:00出発) 指 導：静岡森林管理署
	④	富士山の草原性植生保全活動体験(草刈)	日 時：平成25年9月28日(土)10:00～15:00(予備日：10月12日(土)) 内 容：富士山の草原性植生を保全するため、朝霧高原根原県有地で草刈をするほか、自然観察を行います。 定 員：100名(高校生以上(1日屋外での作業が可能な方)) 持ち物：昼食、飲み物、雨具、軍手、草刈用の道具(持っている方) 集合場所：マイカー参加者 10:00までに会場(朝霧高原)集合 送迎バス利用者「JR富士駅南口」(貸切バス8:30出発) 「JR富士宮駅北口」(貸切バス9:00出発) 指 導：NPO法人富士山自然の森づくり、富士宮自然観察の会 その他：静岡県、富士宮市と共催で行います。

各コースとも参加費は無料です。また、ふじさんネットワーク負担で傷害保険に加入します。

参加希望者は、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加コース番号(コース①、③、④を希望の場合は送迎バス利用の有無)を明記の上、**はがき**、**FAX**又は**電子メール**によりお申込ください。定員に達ししだい、募集を締め切ります。

【申込先・問合せ先】 ふじさんネットワーク事務局(静岡県 暮らし・環境部 環境局 自然保護課内)
電話：054-221-2963

【住 所】 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課内
ふじさんネットワーク事務局 あて

【F A X】 054-221-3278 【電子メール】 3776fuji@pref.shizuoka.jp



2013年8月 vol.42

編集・発行/ふじさんネットワーク事務局

静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fuji@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土 隆一
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 485団体・個人
(H25.7.25現在)